

Weekly コラム

令和4年4月5日

〒541-0055 大阪府中央区船場中央 2-1

船場センタービル 4 号館 4 階

船場経済倶楽部

Tel 06-6261-8000

(NPO 法人 SKC 企業振興連盟協議会)

Fax 06-6261-6539

人の輪・衆智・繁栄

活動方針



当団体は、異なる業種の経営者が相集い、力を合わせ、自らの研鑽と親睦を通じて、斬新な経営感覚と新たな販売促進を創造して、メンバー同士でより健全な事業所とその事業所のイメージアップを図り、地域社会に貢献できる事業所となることを目的とする。

6 G

最近では5Gに対応したスマートフォンやタブレットも増え、やっと5Gが身近に感じてきました。5Gとは第五世代移動通信システム“5th Generation Mobile Communication System”の略式です。現状では5Gの電波が入らないエリアも多く4G通信もまだまだ活躍中です。

4Gと5Gの大きな違いは通信速度と容量の違いです。4Gでは約100Mbps～1Gbpsですが5Gでは約10Gbpsと10～100倍の通信速度が可能になっています。1bpsとは1秒間に1ビットの通信ができる通信速度のことで、kbps(1000倍)、Mbps(さらに1000倍)、Gbps(さらに1000倍)となります。他にも平方km当たりの同時接続できるデバイスの数が数個から100万台まで増加しており、遅延が少なく医療など多方面での活躍が期待されています。

1G・・・0.002～0.01Mbps音声通話のみ。
2G・・・0.01～0.02Mbpsテキストメッセージ等の送受信が可能。
3G～3GLTE・・・0.06～150Mbpsモバイルインターネットアクセスとビデオ通話が可能になる。
4G～4GLTE・・・110～1000Mbpsビデオ会議やゲームサービスといった高速通信が必要な技術も可能になる。

まだまだこれからの5Gですが、最近では5Gの次の世代にあたる6G(第六世代移動通信システム)への関心が高まっています。6G技術は現在開発中ですが、2030年頃の

実用化を目指しています。では6Gになるとどうなるのか、通信速度はおそらく5Gの10倍の1000Gbps、通信の遅延が0.01秒未満になるとされており、遅延を全く感じる事がなくなりそうです。接続可能数を1km²あたり100万台が可能になるだろうとされています。

6G時代に可能になるだろうとされている技術は、映画や漫画などで見るようなものも可能になるだろうとの事です。空や海、宇宙など現在カバーできていないエリアでも通信可能となり、世界中どこでも通信可能。超低消費電力、無線を使った給電技術の発展により、デバイスの充電が不要になる可能性も。8Kよりも高精細な映像や、五感の通信などの発展やVR(仮想現実)やAR(拡張現実)技術の発展により、映画で見るような本当にその世界に存在しているかのような現実と変わらないリアルなVR(仮想現実)も可能になるのかもしれない。

まだまだ研究・開発中との事ですが、早ければ2030年、10年以内にそういった映画や漫画のような時代がくるのかと思うと少し楽しみです。



記事の内容に関するお問い合わせは事務局までご連絡ください。

ウィークリーはメールでの配信も行っております。お手数ですが、「メール希望」・「配信停止希望」と件名にご入力の上、

skc-soudan@skc.ne.jp まで空メールをご送信ください。また、FAX ご不要の際は、その旨をお電話にてお申しつけください。